

環境対策課長の仕事宣言！

環境対策課長 榎原聖二

1. 基本姿勢

環境対策課における今年度の取組の基本的方向性

環境対策課は、環境基本計画、ごみ処理基本計画等の策定及び進行管理をはじめ、各家庭から排出される可燃ごみ、粗大ごみの処理や資源ごみ等のリサイクルの推進、斎場やし尿処理施設の管理運営など市民生活に直結した事業を担当しており、市民、事業者と協力しながら各種環境施策を展開し、地球温暖化対策と資源循環型社会の実現に取り組めます。

平成29年度は次の各種事業に取り組めます。

- 環境保全とごみ減量化、4R推進のための市民・事業所への啓発強化
- 一般廃棄物の持続的かつ安定的な処理を確保するための次期ごみ処理施設建設の着実な推進（環境アセス、施設整備基本計画、地元調整等）
- し尿等を安定的かつ効率的に処理するための、し尿等下水道投入施設建設事業の推進
- 市民の生活環境の安心安全のための大気、水質、自動車騒音の調査・監視及び狂犬病予防注射等の実施
- きれいで住みやすいまちの実現に向けた市民・事業所と連携した環境美化活動の取組や不法投棄対策事業の実施

2 平成29年度 環境対策課における重点施策

- 環境保全活動を進めます〔1-1〕
- ごみ減量化とリサイクルを進めます〔1-2〕
- 次期ごみ処理施設建設を進めます
- し尿等下水道投入施設建設を進めます

3 重点事業における具体的方針

●環境保全活動を進めます〔1-1〕

平成29年度は昨年度に引き続き、河川清掃や空き缶拾いなどの環境美化活動、各種環境出前講座、ごみ処理施設見学会、水生生物調査などを開催し市民への啓発に努めるほか、各地区まちづくり推進協議会や町区で取り組んでいる環境美化活動へのごみ回収車両や職員の派遣や用具の貸し出しなど地域活動を積極的に支援します。

〔 目 標 値 〕

(項目名) 環境美化活動参加者数

〔平成29年度〕現状値 865人 ⇒ 平成29年度末 1,200人

〔後期基本計画期間〕平成26年度 530人 ⇒ 平成32年度 1,800人

〔 スケジュール 〕

| 4月～6月 | 7月～9月 | 10月～12月 | 1月～3月 |
|---------------------------------|-----------------------------------|--|-------------------------------|
| 県下一斉ふるさと美化活動 環境出前講座 施設見学会 | 水生生物調査 環境出前講座 地区まち協環境美化活動支援 | 河川清掃活動 スポGOMI大会 小学校環境出前講座 地区まち協環境美化活動支援 | 捨てちゃイ缶バイ作戦 施設見学会 環境出前講座 |

●ごみ減量化とリサイクルを進めます〔1-2〕

平成29年度は、資源物広場及び町区コンテナ収集、資源回収団体による資源ごみの回収に加えて、まちづくり推進センター敷地内に回収ボックスを設置して古紙類を回収する新たな事業を実施するため、要綱の制定や関係機関との最終的な調整を図り、年度内の実施を目指します。また、事業所から排出される廃棄物の適正処理を進めるため、事業所を対象としたチラシの配布をはじめ、関係団体等とも連携して説明会の開催を検討するとともに、鳥栖・三養基西部環境施設組合と協力して溶融資源化センターに持ち込まれる事業系一般廃棄物の搬入検査を定期的実施し、産業廃棄物の混入など不適正処理の防止を図ります。昨年度同様、電動式の生ごみ処理機に加えて、コンポストなど非電動型の生ごみ処理器まで補助対象を拡大し、家庭における生ごみの減量化を推進します。

〔 目 標 値 〕

(項目名) 市民1人1日当たりの資源物以外のごみ排出量

〔平成29年度〕現状値 845g/人・日 ⇒ 平成29年度末 845g/人・日

〔後期基本計画期間〕平成26年度 908g/人・日 ⇒ 平成32年度 883g/人・日

〔 スケジュール 〕

| 4月～6月 | 7月～9月 | 10月～12月 | 1月～3月 |
|-----------------------------------|---------------------------------|-------------|-----------------------|
| 電動・非電動生ごみ処理機(器)購入補助募集 ごみ分別出前講座 | 電動・非電動生ごみ処理機(器)購入補助 ごみ分別出前講座 | 事業所向け説明会の開催 | ごみ分別出前講 事業向け説明会の開催 |

●次期ごみ処理施設建設を進めます

平成29年度は鳥栖市、みやき町、上峰町、神崎市、吉野ヶ里町の2市3町による建設協議会での協議を踏まえながら、昨年度から着手した建設予定地周辺の環境影響評価の実施及び施設整備基本計画の策定のほか平成30年1月予定の新たな一部事務組合の設立など、平成32年度の工事着工に向け、着実な取組を進めます。また、周辺町区及び久留米市小森野地区において、適宜説明会を開催し、施設の安全性などを説明しながら、周辺住民の皆様の不安解消を図るとともに、市民に親しまれる施設となるよう努めます。

[目 標 値]

平成32年度 次期ごみ処理施設建設工事着手

[スケジュール]

| 4月～6月 | 7月～9月 | 10月～12月 | 1月～3月 |
|-----------------------------------|---|--|--------------|
| 環境影響評価配慮書の公告・縦覧・公表 建設検討委員会中間答申 | 施設整備基本計画及び環境影響評価方法書の策定 一部事務組合規約の市町議会議決 周辺住民への説明会の開催 | 環境影響評価方法書の公告・縦覧及び地元説明会の開催 建設検討委員会最終答申 | 新たな一部事務組合の設立 |

●し尿等下水道投入施設建設を進めます

鳥栖市衛生処理場し尿処理施設は昭和60年4月の稼働から30年以上を経過し、施設の老朽化が顕在化しています。また下水道の普及により、し尿や浄化槽汚泥の処理量は年々減少し、処理能力に比べて非効率な施設となっています。このため、安定稼働と効率化を目指し、新たなし尿等下水道投入施設を整備することとし、平成27年度に基本計画、平成28年度には実施設計を策定しました。

平成29年度は、し尿や浄化槽汚泥を下水道施設で共同して処理するための汚泥処理施設共同整備事業（MICS事業）の採択に向けて国・県と本格的な協議を踏まえ、国への交付金申請を行い、平成30年度から約2か年で建設、平成32年度の稼働を目指します。

[目 標 値]

平成32年度 し尿等下水道投入施設の安定稼働

[スケジュール]

| 4月～6月 | 7月～9月 | 10月～12月 | 1月～3月 |
|------------|------------------------|-----------|-------------------|
| 国及び県との事前協議 | 国への平成30年度社会資本整備交付金概算要望 | 国への交付金本要望 | 交付金内示 建設工事発注準備 |